

Iwate Prefectural University
Morioka Junior College

令和8年度

入学者選抜要項

岩手県立大学
盛岡短期大学部

実施日程や選抜方法に変更が生じた際は、随時本学ホームページにてお知らせします。

目 次

＜ご案内＞インターネット出願について	1
令和8年度入学者選抜の変更点	2
アドミッション・ポリシー（岩手県立大学盛岡短期大学部の入学者受入方針）	3
I 令和8年度入学者選抜の概要	6
1 募集人員	
2 入学者選抜日程	
3 障がい等による配慮事前相談について	
○ 一般選抜	8
1 募集人員	
2 選抜方法・実施日程	
3 出願資格	
4 出願上の注意	
5 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の実施内容	
6 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点	
○ 学校推薦型選抜（一般）	10
1 募集人員	
2 実施日程	
3 出願資格	
4 出願上の注意	
5 推薦人数	
6 入学者選抜等の実施内容	
7 配点	
○ 学校推薦型選抜（特別）	12
1 募集人員	
2 実施日程	
3 出願資格	
4 出願上の注意	
5 推薦人数	
6 入学者選抜等の実施内容	
7 配点	
○ 社会人選抜	14
1 募集人員	
2 実施日程	
3 出願資格	
4 出願上の注意	
5 入学者選抜等の実施内容及び配点	
○ 帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜	16
1 募集人員	
2 実施日程	
3 出願資格	
4 出願上の注意	
5 入学者選抜等の実施内容及び配点	
II 令和7年度入学者選抜合格者成績統計及び選抜結果	19
III 参考資料	20

＜ご案内＞インターネット出願について

盛岡短期大学部では、以下の選抜において、インターネット出願を導入しております。

インターネット出願では、インターネット出願登録後出力可能となる志願票、写真票のほか、調査書等は郵送・持参による提出が必要ですので、ご注意ください。

出願の流れは以下のとおりとなります。

- 1 本学ホームページから募集要項をダウンロードします。

募集要項公開予定時期

選抜区分	公開予定時期
学校推薦型選抜	令和7年9月上旬
一般選抜	令和7年10月下旬

- 2 募集要項に記載の手順により、インターネット出願サイトから必要事項を入力します。
- 3 入学検定料を支払います。
- 4 志願票（インターネット出願登録後出力可能となるもの）、写真票、調査書等の郵送が必要な書類を、募集要項に従って郵送・提出します。

なお、インターネットの利用が難しい場合は、出願開始前に教育支援室入試グループにご相談ください。

岩手県立大学教育支援室入試グループ
TEL：019-694-2014
FAX：019-694-2035
E-Mail：ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp

令和8年度入学者選抜の変更点

盛岡短期大学部の募集人員について、次のとおり変更します。

(下線部が変更箇所)

(1) 学校推薦型選抜（一般）

【変更前】

学科・専攻名		推薦区分	募集人員
生活科学科	生活デザイン専攻	A	3名
		B	<u>5名</u>
	食物栄養学専攻	A	3名
		B	<u>5名</u>
国際文化学科		—	15名
合計		—	<u>31名</u>

↓

【変更後】

学科・専攻名		推薦区分	募集人員
生活科学科	生活デザイン専攻	A	3名
		B	<u>7名</u>
	食物栄養学専攻	A	3名
		B	<u>7名</u>
国際文化学科		—	15名
合計		—	<u>35名</u>

(2) 一般選抜

【変更前】

学科・専攻名		募集人員
生活科学科	生活デザイン専攻	<u>17名</u>
	食物栄養学専攻	<u>17名</u>
国際文化学科		30名
合計		<u>64名</u>

↓

【変更後】

学科・専攻名		募集人員
生活科学科	生活デザイン専攻	<u>15名</u>
	食物栄養学専攻	<u>15名</u>
国際文化学科		30名
計		<u>60名</u>

アドミッション・ポリシー

(岩手県立大学盛岡短期大学部の入学者受入方針)

1 求める学生像

岩手県立大学盛岡短期大学部では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 岩手県立大学盛岡短期大学部の「建学の理念」と「大学の基本的方向」並びに志望学科・専攻のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに共感する人
- (2) 深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけようとする自律的な人
- (3) 入学までの学修によって基礎的な知識・技能と、思考力・判断力・表現力を身につけている人
- (4) 多様な人々と協働しながら知識・技能を活用して主体的に学び続ける意欲がある人
- (5) 自己成長と社会貢献を目指す人

2 入学者選抜の基本的な考え方

岩手県立大学盛岡短期大学部では、「求める学生像」に合致する学生を選抜するために、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。

- (1) 入学者選抜は、岩手県立大学盛岡短期大学部の建学の理念や各学科の教育目標、特色、専門分野等の特性に相応しい入学者を見出すという観点から行います。
- (2) 学力検査のみに偏ることなく、入学志願者の個性や資質、意欲等多様な潜在能力にも配慮しながら、多様な選抜区分と選抜方法を採用します。
- (3) 学力検査においては、暗記型の知識だけを問うのではなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性、論理性などを見る試験を目指します。

■建学の理念

「自然」、「科学」、「人間」が調和した新たな時代を創造することを願い、人間性豊かな社会の形成に寄与する、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間を育成する大学を目指します。

■大学の基本的方向

- (1) 豊かな教養の修得と人間尊重の精神の涵養
- (2) 学際的領域を重視した特色ある教育・研究
- (3) 実学・実践重視の教育・研究
- (4) 地域社会への貢献
- (5) 国際社会への貢献

生活科学科

生活科学科生活デザイン専攻

1 求める学生像

生活科学科生活デザイン専攻では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 住居と衣服に関する科学の基礎から応用までを、文理融合の視点を交えて、体系的に理解することができる人
- (2) 地域社会に目を向け、豊かな生活を自らつくりだすことを目指して、住居と衣服を中心とした幅広い分野に関心をもつ人

2 選抜の基本方針

生活科学科生活デザイン専攻では、「求める学生像」に合致する学生を選抜するために、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	○		
	小論文		○	
	調査書			△
学校推薦型選抜	調査書	△		△
	小論文		○	
	面接			○
社会人選抜	小論文		○	
	面接	○		○

生活科学科食物栄養学専攻

1 求める学生像

生活科学科食物栄養学専攻では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 食に関する科学の基礎から応用までを体系的に理解することができる人
- (2) 栄養士として食生活を支える知識と技能の習得を目指し、科学的思考や実践に対応していける人

2 選抜の基本方針

生活科学科食物栄養学専攻では、「求める学生像」に合致する学生を選抜するために、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	○		
	小論文	○	○	
	調査書			△
学校推薦型選抜	調査書	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○

国際文化学科

1 求める学生像

国際文化学科では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）に定める教育を受けるに当たって、次に示すような知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- (1) 西洋・アジア及び日本の多様な文化や交流の歴史に関心を持ち、それらについて基礎的な知識を有している人
- (2) 自らが生活する地域とそれがもつ文化の諸相に関心を持ち、それらについて基礎的な知識を有している人
- (3) さらなる探究心を持ち、社会に積極的に寄与する意欲をもっている人
- (4) 基本的コミュニケーション能力を身につけ、ものごとに主体的に取り組むことができる人

2 選抜の基本方針

国際文化学科では、「求める学生像」に合致する学生を選抜するために、次の考え方に基づく入学者選抜を行います。

(1) 一般選抜

- ・資料を読解し、課題に関わる議論を適切な日本語で書くことができる。
- ・国語、英語（リスニングを含む。）を理解し、一定の学力を有している。
- ・歴史・文化・社会に関心を持ち、一定の学力を有している。

(2) 学校推薦型選抜（一般）、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜

- ・資料を読解し、課題に関わる議論を適切な日本語で書くことができる。
- ・志望動機、意欲や体験、思考等を、説得力をもって伝えることができる。また、初歩的な英会話能力を有している。
- ・高校での学習内容を一定以上修得している。

(3) 学校推薦型選抜（特別）

- ・資料を読解し、課題に関わる議論を適切な日本語で書くことができる。
- ・志望動機、意欲や体験、思考等を、説得力をもって伝えることができる。また、初歩的な英会話能力を有している。
- ・外国語の習得等、意欲的に特定の技能の向上を果たしている。

(4) 社会人選抜

- ・資料を読解し、課題に関わる議論を適切な日本語で書くことができる。
- ・志望動機、意欲や体験、思考等を、説得力をもって伝えることができる。また、初歩的ないし一般的な英会話能力を有している。
- ・高校卒業程度の学力を有しており、就業経験（家事を含む。）も積んできた。

それぞれの選抜区分において重視する学力の3要素を以下に記します。重視する度合いが高い順に○、△となっています。

選抜方法と学力の3要素との対応				
選抜区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト	○		
	小論文		○	△
学校推薦型選抜（一般）	小論文		○	
	面接	○		○
	調査書	○		
学校推薦型選抜（特別）	小論文		○	
	面接	○		○
	調査書	○		
社会人選抜	小論文		○	
	面接	△		○
帰国生徒選抜 私費外国人留学生選抜	小論文		○	
	面接	○		○

I 令和8年度入学者選抜の概要

1 募集人員

学科名	専攻名	入学定員	一般選抜	学校推薦型選抜(一般) ・推薦区分	学校推薦型選抜 (特別)	社会人選抜	帰国生徒選抜	私費外国人留学生選抜
生活科学科	生活デザイン専攻	25名	15名	10名	-	若干名	-	-
				A区分：3名				
				B区分：7名				
	食物栄養専攻	25名	15名	10名	-	若干名	-	-
A区分：3名								
B区分：7名								
国際文化学科	——	50名	30名	15名	5名	若干名	若干名	若干名

※ 生活科学科の推薦区分（A・B）については、出願資格を参照してください。

※ 国際文化学科においては、学校推薦型選抜（一般）・学校推薦型選抜（特別）それぞれにおいて合格者が募集人員に満たない場合は、募集人員に満たない分をもう一方の募集人員に割りあてます。

2 入学者選抜日程

選抜区分	出願受付期間	学力検査等の日程	合格発表	入学手続期間
学校推薦型選抜(一般) 学校推薦型選抜(特別) 社会人選抜 帰国生徒選抜	令和7年11月4日(火) } 令和7年11月11日(火)	令和7年11月30日(日)	令和7年12月9日(火)	令和7年12月16日(火) } 令和7年12月22日(月)
私費外国人留学生選抜			令和8年1月23日(金)	令和8年1月28日(水) } 令和8年2月2日(月)
一般選抜	令和8年1月26日(月) } 令和8年2月4日(水)	令和8年2月18日(水)	令和8年2月27日(金)	令和8年3月3日(火) } 令和8年3月9日(月)

3 障がい等による配慮事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がいがある等、受験上及び就学上の配慮を希望する場合は、教育支援室入試グループへ下記の期限までに申し出てください。

この申し出がない場合、受験上及び就学上の配慮を行うことが難しくなることがあります。日常生活において使用している補聴器、車椅子等を持参しようとする場合も、申請が必要です。

障がいの程度によっては、受験上の配慮（障がいの程度に応じ、例えば、視覚障がいの場合は、試験時間の1.3倍延長・別室での受験・拡大文字による出題、下肢機能障がいの場合は、車椅子での受験・試験室への誘導等）を行うことがあります。

(1) 相談の期限

学校推薦型選抜（一般、特別）、社会人選抜、 帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜	令和7年10月8日（水）
一般選抜	令和7年12月19日（金）

(2) 相談の方法

所定の「配慮申出書」に所要事項を記入のうえ、提出してください。必要な場合は、志願者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談等を行います。

「配慮申出書」の請求については、教育支援室入試グループへお問い合わせください。

事前相談期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため配慮を希望する場合は、すみやかに申し出てください。

○ 一般選抜

1 募集人員

学科・専攻名		募集人員
生活科学科	生活デザイン専攻	15名
	食物栄養学専攻	15名
国際文化学科		30名
合 計		60名

2 選抜方法・実施日程

入学者の選抜は、令和8年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト、本学が実施する個別学力検査等を総合的に判定して行います。

出願受付期間	学力検査等の日程	合格発表
令和8年1月26日（月）から 令和8年2月4日（水）まで	令和8年2月18日（水）	令和8年2月27日（金）

3 出願資格

本学の一般選抜に入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とし、さらに大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目を受験していることを要します。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ※ 出願資格の(3)について、学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づく「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、教育支援室入試グループ又は本学ホームページで確認してください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- (2) 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は失格者となり、個別学力検査を受験することができません。
- (3) 出願後の書類の内容変更はできません。
- (4) 受理した書類は返還しません。
- (5) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (6) 上記の出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続後であっても入学の許可を取り消します。

5 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び個別学力検査等の実施内容

※太字表示は必須教科・科目

学科・専攻名	大学入学共通テスト		個別学力検査
	教科	科目	
生活科学科 生活デザイン専攻	国語 数理科 外国語	『国語』 『 数学 I, 数学 A 』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』 から 1 『 英語 』（リスニングを含む） 4教科4科目	小論文
生活科学科 食物栄養学専攻	国語 数理科 外国語	『国語』 『 数学 I, 数学 A 』 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『化学』 『生物』 から 1 ただし、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は「化学基礎」 又は「生物基礎」の選択が必須。 『 英語 』（リスニングを含む） 4教科4科目	小論文
国際文化学科	国語 地理歴史 公民 外国語	『国語』 『地理総合, 地理探究』 『歴史総合, 日本史探究』 『歴史総合, 世界史探究』 『 公共, 倫理 』 『 公共, 政治・経済 』 『地理総合／歴史総合／公共』 『 英語 』（リスニングを含む） から 1 3教科3科目	小論文

(注1) 生活科学科において、理科から2科目受験した場合は、高得点の1科目の成績を利用します。

(注2) 国際文化学科において、地理歴史及び公民から2科目（地理歴史と公民を1教科として扱います。）受験した場合は高得点の1科目の成績を利用します。

6 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分・教科等 学科・専攻名	大学入学共通テスト						個別学力検査等			合計
	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語	計	小論文	調査書	計	
生活科学科 生活デザイン専攻	100	-	200	100	200	600	100	50	150	750
生活科学科 食物栄養学専攻	200	-	200	200	200	800	200	50	250	1,050
国際文化学科	200	100	-	-	200	500	200	-	200	700

(注1) 大学入学共通テストの成績は、令和8年度の成績に限り利用します。

(注2) 大学入学共通テストの各教科の欄は、当該学科・専攻の受験に要する大学入学共通テストの教科（科目）の配点を示します。

(注3) 生活科学科生活デザイン専攻において、大学入学共通テストの数学は素点100点満点を200点満点に、国語は素点200点満点を100点満点に換算します。

(注4) 生活科学科食物栄養学専攻において、大学入学共通テストの数学と理科は素点100点満点を200点満点に換算します。

(注5) 外国語について、受験上の配慮によるリスニング免除者は、リーディングの素点100点満点を200点満点に換算します。

○ 学校推薦型選抜（一般）

1 募集人員

学科・専攻名		推薦区分	募集人員
生活科学科	生活デザイン専攻	A	3名
		B	7名
	食物栄養学専攻	A	3名
		B	7名
国際文化学科		-	15名
合計		-	35名

2 実施日程

出願受付期間	学力検査等の日程	合格発表
令和7年11月4日（火）から 令和7年11月11日（火）まで	令和7年11月30日（日）	令和7年12月9日（火）

3 出願資格

本学の学校推薦型選抜（一般）に入学を志願できる者は、次の（1）から（4）までのすべてに該当する者としてします。

（1） 次のいずれかに該当する者

- ① 岩手県内の高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者を含む。）で、推薦区分ごとに次の表に掲げる資格に該当する者
- ② 岩手県外の高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校又は中等教育学校の卒業を認められる者を含む。）で、推薦区分ごとに次の表に掲げる資格に該当する者で、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が出願期間の最終日の1年前（令和6年11月11日）から引き続き岩手県内に住所を有する者
- ③ 岩手県内において、通常の課程による12年の学校教育を令和8年3月に修了見込みの者で、推薦区分ごとに次の表に掲げる資格に該当する者
- ④ 岩手県外において、通常の課程による12年の学校教育を令和8年3月に修了見込みの者で、推薦区分ごとに次の表に掲げる資格に該当する者で、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が出願期間の最終日の1年前（令和6年11月11日）から引き続き岩手県内に住所を有する者

学科・専攻		推薦区分	資格
生活科学科	生活デザイン専攻	A	下記の1、2に関する科目をあわせて12単位以上修得し、卒業（修了）見込みの者 1. 家庭に関する教科（※1） 2. 福祉に関する教科（※2） 又は、工業に関する学科を卒業見込みの者
		B	推薦区分A以外の卒業（修了）見込みの者
	食物栄養学専攻	A	下記の1、2、3に関する科目をあわせて12単位以上修得し、卒業（修了）見込みの者 1. 家庭に関する教科（※1） 2. 福祉に関する教科（※2） 3. 上記以外の教科に含まれる食物に関する科目（※3）
		B	推薦区分A以外の卒業（修了）見込みの者
国際文化学科		—	すべての学科

※1 家庭基礎、家庭総合、生活デザインを除く科目で、服飾文化、リビングデザイン、フードデザイン、子どもの発達と保育、生活と福祉など。

※2 社会福祉基礎、介護福祉基礎、福祉情報活用など。

※3 食品製造、食品化学、食品流通、食品管理など。

（注）科目に係る出願資格は、教育課程表、当該科目のシラバス（授業計画）等の資料を添えて、**出願開始日の1週間前までに教育支援室入試グループに必ず照会してください。**

- (2) 人物に優れ、志願する学科への能力、適性があり、かつ専門分野の学習に意欲がある者として高等学校等の長が責任を持って推薦できる者
- (3) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者
- (4) 調査書の全体の学習成績の状況が生活科学科生活デザイン専攻にあつては 3.8 以上、生活科学科食物栄養学専攻にあつては 4.0 以上、国際文化学科にあつては 3.8 以上の者

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- (2) 出願後の書類の内容変更はできません。
- (3) 受理した書類は返還しません。
- (4) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (5) 上記の出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続後であっても入学の許可を取り消します。

5 推薦人数

推薦人数は、各高等学校等から生活科学科生活デザイン専攻に 2 名、食物栄養学専攻に 1 名、国際文化学科に 2 名、計 5 名です。

また、分校のある場合は、本校、分校のそれぞれからの推薦が可能です。

なお、統合に伴い、旧高等学校の生徒が統合校に移行する場合は、その生徒が卒業するまでの間、統合前の旧高等学校ごとの推薦が可能です。

6 入学者選抜等の実施内容

大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書及び本学が要求する書類等の出願書類並びに本学が実施する小論文及び面接により総合的に判定します。

学科・専攻名	実施内容
生活科学科 生活デザイン専攻 食物栄養学専攻 国際文化学科	小論文 面接

7 配点

学科・専攻名	小論文	面接	調査書	合計
生活科学科 生活デザイン専攻 食物栄養学専攻	75	55	20	150
国際文化学科	100	70	30	200

○ 学校推薦型選抜（特別）

学校推薦型選抜（特別）は国際文化学科のみ実施します。

1 募集人員

学科名	募集人員
国際文化学科	5名

2 実施日程

出願受付期間	学力検査等の日程	合格発表
令和7年11月4日（火）から 令和7年11月11日（火）まで	令和7年11月30日（日）	令和7年12月9日（火）

3 出願資格

本学の学校推薦型選抜（特別）に入学を志願できる者は、次の(1)から(4)までのすべてに該当する者としてします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業見込みの者（学校教育法施行規則第104条第3項の規定により、学年の途中において、学期の区分に従い、高等学校等の卒業を認められる者を含む。）及び通常の課程による12年の学校教育を令和8年3月に修了見込みの者
- (2) 学力、人物とも優秀で、国際文化学科への勉学意欲、能力・適性があり、かつ専門分野の学習に意欲がある者として高等学校長等が責任を持って推薦できる者
- (3) 特定技能について特別に優れた取得資格（下表）を有する者
- (4) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

【特別に優れた資格一覧】

資格名称	基準	認定団体又は問い合わせ先
《英語》 TOEFL ITP [®] TOEFL iBT [®] TOEIC [®] L&R GTEC 全商英語検定試験 技術英語能力検定 実用英語技能検定（英検 S-CBT を含む）	440点以上 42点以上 470点以上 960点以上 1級 4級以上 2級以上	TOEFL [®] テスト日本事務局 ETS Japan 合同会社 TOEFL [®] テスト日本事務局 ETS Japan 合同会社 (一財) 国際ビジネスコミュニケーション協会 (株) ベネッセコーポレーション (公財) 全国商業高等学校協会 (一社) 日本能率協会 (JMA) (公財) 日本英語検定協会
《韓国語》 韓国語能力試験 「ハンゲル」能力検定試験	1級以上 4級以上	(公財) 韓国教育財団 特定非営利活動法人ハンゲル能力検定協会
《中国語》 中国語検定試験	4級以上	(一財) 日本中国語検定協会
《フランス語》 実用フランス語技能検定試験	4級以上	(公財) フランス語教育振興協会
《ドイツ語》 ドイツ語技能検定試験	4級以上	(公財) ドイツ語学文学振興会
《ロシア語》 ロシア語能力検定試験	4級以上	ロシア語能力検定委員会
《スペイン語》 DELE スペイン語検定	A2 以上	DELE 事務局、インスティトゥト・セルバンテス
《国語》 日本漢字能力検定	2級以上	(公財) 日本漢字能力検定協会
《歴史》 歴史能力検定	2級以上	歴史能力検定協会

※ 出願時に「特別に優れた取得資格証明書」の写しを提出してください。

※ 複数の資格を取得している場合は、すべて提出してください。

※ 表に掲げる資格についての詳細は、それぞれの団体にお問い合わせください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- (2) 出願後の書類の内容変更はできません。
- (3) 受理した書類は返還しません。
- (4) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (5) 上記の出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続後であっても入学の許可を取り消します。

5 推薦人数

各高等学校等からの推薦人数の制限はありません。

6 入学者選抜等の実施内容

大学入学共通テストを免除し、提出された推薦書、調査書及び本学が要求する書類等の出願書類並びに本学が実施する小論文及び面接により総合的に判定します。

学科名	実施内容
国際文化学科	小論文 面接

7 配点

学科名	小論文	面接	調査書等	合計
国際文化学科	100	70	30	200

※ 調査書等には、調査書、推薦書及び「特別に優れた取得資格証明書」を含みます。

○ 社会人選抜

1 募集人員

学科・専攻名		募集人員
生活科学科	生活デザイン専攻	若干名
	食物栄養学専攻	若干名
国際文化学科		若干名
合 計		若干名

2 実施日程

出願受付期間	学力検査等の日程	合格発表
令和7年11月4日（火）から 令和7年11月11日（火）まで	令和7年11月30日（日）	令和7年12月9日（火）

3 出願資格

<生活科学科>

令和8年4月1日現在で満23歳に達している者で、就業経験（家事を含む。）を有し、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

※ 出願資格の(3)について、学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づく「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、教育支援室入試グループ又は本学ホームページで確認してください。

<国際文化学科>

令和8年4月1日現在で満21歳に達している者で、就業経験（家事を含む。）を有し、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

※ 出願資格の(3)について、学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づく「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に資格審査を受けなければなりません。詳細については、教育支援室入試グループ又は本学ホームページで確認してください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- (2) 出願後の書類の内容変更はできません。
- (3) 受理した書類は返還しません。
- (4) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (5) 上記の出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続後であっても入学の許可を取り消します。

5 入学者選抜等の実施内容及び配点

大学入学共通テストを免除し、本学が要求する書類等の出願書類、本学が実施する小論文及び面接により、総合的に判定します。

実施内容

学科・専攻名	実施内容
生活科学科 生活デザイン専攻 食物栄養学専攻 国際文化学科	小論文 面接

配点

学科名	小論文	面接	合計
生活科学科 生活デザイン専攻 食物栄養学専攻	75	75	150
国際文化学科	100	50	150

○ 帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜

帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜は、国際文化学科のみ実施します。

1 募集人員

学科名	帰国生徒選抜	私費外国人留学生選抜
国際文化学科	若干名	若干名

2 実施日程

出願受付期間	学力検査等の日程	合格発表
令和7年11月4日(火)から 令和7年11月11日(火)まで	令和7年11月30日(日)	帰国生徒選抜 令和7年12月9日(火)
		私費外国人留学生選抜 令和8年1月23日(金)

3 出願資格

○ 帰国生徒選抜

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により、外国の教育を受けた者で、次のいずれかに該当する者としします。(保護者が転勤等により先に帰国した場合は、その後の単身在留が1年未満であること。)

- (1) 外国において、最終学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、学校教育における12年の課程(注)を令和6年4月1日から令和8年3月31日までに修了(卒業)した者及び修了(卒業)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (2) 外国において、2年以上継続して学校教育を受け、学校教育における12年の課程(注)を中途退学し、引き続き日本の高等学校等の第3学年に編入学を認められた者で、令和8年3月卒業見込みの者
 - (3) 令和6年又は令和7年に次のいずれか一つを外国において取得した者
 - ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ・グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格
 - ・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格
- (注) (1)及び(2)において、12年の課程には日本における通常の課程による学校教育の期間も含みます。ただし、外国に設置された教育機関であっても日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとみなしません。

○ 私費外国人留学生選抜

日本の国籍を有しない者で、次の(1)から(3)までのすべてに該当する者としします。

- (1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了(卒業)した者及び令和8年3月31日までに修了(卒業)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 次のいずれか一つを外国において取得した者
 - ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
 - ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - ・グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格(GCEA資格)又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格
 - ・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格
- (2) 出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)において、大学入学に支障のない在留資格を有す

る者及び本学入学により有することとなる者（日本国永住者を除く。）

- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が行う 2025 年度日本留学試験（注 1、注 2）を学部の指定するところにより受験した者

(注 1) 日本留学試験の受験科目については、「日本語」及び「総合科目」（出題言語はいずれも日本語）とし、2025 年度の成績に限り利用します。

なお、英語を母語としない者は、上記の試験の受験のほか、TOEFL[®]（TOEFL iBT[®]、TOEFL ITP[®]のいずれか）又は TOEIC[®]（ただし、TOEIC Bridge[®]を除く。）の受験を要します。（注 3、注 4）

(注 2) 日本留学試験については、下記にお問い合わせください。

独立行政法人 日本学生支援機構留学生事業部留学試験課

電 話：03-6407-7457

U R L：https://www.jasso.go.jp

(注 3) TOEFL[®]については、令和 5 年 11 月 4 日以降に受験したものを有効とします。

TOEFL[®]については、下記にお問い合わせください。

TOEFL[®] テスト日本事務局 ETS Japan 合同会社

U R L：https://etsjapan.jp

(注 4) TOEIC[®]については、令和 5 年 11 月 4 日以降に受験したものを有効とします。

TOEIC[®]については、下記にお問い合わせください。

(一財) 国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC 試験運営センター

電 話：03-5521-6033（土・日・祝日を除く 10:00～17:00）

U R L：https://www.iibc-global.org/toeic.html

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は受理しません。
- (2) 出願後の書類の内容変更はできません。
- (3) 受理した書類は返還しません。
- (4) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- (5) 上記の出願資格を入学時まで満たせなかった者は、入学手続後であっても入学の許可を取り消します。

5 入学者選抜等の実施内容及び配点

○ 帰国生徒選抜

大学入学共通テストを免除し、本学が要求する書類等の出願書類、本学が実施する小論文及び面接により、総合的に判定します。

実施内容

学科名	実施内容
国際文化学科	小論文 面接

配点

学科名	小論文	面接	合計
国際文化学科	100	50	150

○ 私費外国人留学生選抜

大学入学共通テストを免除し、日本留学試験並びに本学が要求する書類等の出願書類、本学が実施する小論文及び面接により、総合的に判定します。

実施内容

学科名	実施内容
国際文化学科	小論文 面接

配点

学科名	小論文	面接	合計
国際文化学科	100	50	150

Ⅱ 令和7年度入学者選抜合格者成績統計及び選抜結果

1 一般選抜合格者の最高点、最低点及び平均点

学科・専攻名		最高点	最低点	平均点	満点
生活科学科	生活デザイン専攻	508	310	406	750
	食物栄養学専攻	672	474	570	1,050
国際文化学科		520	320	400	700

※ 上記の点数は、生活科学科にあつては大学入学共通テスト並びに小論文及び調査書の合計点、国際文化学科にあつては大学入学共通テスト及び小論文の合計点です。

2 学校推薦型選抜（一般）合格者の最高点、最低点及び平均点

（学校推薦型選抜（一般）の生活科学科各専攻及び学校推薦型選抜（特別）は、合格者少数のため非公開とします。）

学 科 名	最高点	最低点	平均点	満点
国際文化学科	139	102	118	200

※ 上記の点数は、小論文、面接、及び調査書の合計点です。

3 令和7年度岩手県立大学盛岡短期大学部 入学者選抜結果

（単位：人、倍）

選抜区分	学科・専攻	募集人員 (a)	志願者数 (b)	受験者数 (c)	合格者数 (d)	入学者数 (e)	実質倍率 (c)/(d)
一般選抜	生活科学科	34	47	44	41	22	1.1
	生活デザイン専攻	17	21	20	19	9	1.1
	食物栄養学専攻	17	26	24	22	13	1.1
	国際文化学科	30	59	56	54	39	1.0
	計	64	106	100	95	61	1.1
(2) 一般選抜 (募集)	生活科学科	若干名	2	2	2	0	1.0
	生活デザイン専攻	若干名	1	1	1	0	1.0
	食物栄養学専攻	若干名	1	1	1	0	1.0
	計	若干名	2	2	2	0	1.0
学校推薦型選抜 (一般)	生活科学科	16	24	24	19	19	1.3
	生活デザイン専攻	8	12	12	10	10	1.2
	食物栄養学専攻	8	12	12	9	9	1.3
	国際文化学科	15	22	22	14	14	1.6
	計	31	46	46	33	33	1.4
学校推薦型選抜（特別）							
	国際文化学科	5	6	6	6	6	1.0
	計	5	6	6	6	6	1.0
帰国生徒							
	国際文化学科	若干名	0	0	0	0	-
	計	若干名	0	0	0	0	-
社会人							
	生活科学科	若干名	2	2	2	2	1.0
	生活デザイン専攻	若干名	0	0	0	0	-
	食物栄養学専攻	若干名	2	2	2	2	1.0
	国際文化学科	若干名	0	0	0	0	-
	計	若干名	2	2	2	2	1.0
私費外国人留学生							
	国際文化学科	若干名	0	0	0	0	-
	計	若干名	0	0	0	0	-
合 計	生活科学科	50	75	72	64	43	1.1
	生活デザイン専攻	25	34	33	30	19	1.1
	食物栄養学専攻	25	41	39	34	24	1.1
	国際文化学科	50	87	84	74	59	1.1
	計	100	162	156	138	102	1.1

Ⅲ 参考資料

1 学生募集要項等の公開時期

資料名		公開時期
学 生 募 集 要 項 (願書)	学校推薦型選抜（一般・特別） *	令和7年9月上旬
	社会人選抜 帰国生徒選抜 私費外国人留学生選抜	令和7年9月上旬
	一般選抜 *	令和7年10月下旬
その他	入学案内	令和7年5月中旬
	過 去 問 題	ホームページでの公開 (過去3年分) ・生活科学科：「問題と出題意図・解答例」 ・国際文化学科：「問題と出題意図」

※ 募集要項は本学ホームページからダウンロードできます。

※ *の付いた選抜は、インターネット出願です。

※ 過去問題の配付は行っておりません。

2 資料請求方法

(1) 本学に請求する場合

① 資料請求フォームによる場合

本学ホームページの資料請求ページ (<https://www.iwate-pu.ac.jp/examination/Handouts.html>) の資料請求フォームよりお申し込みください。

※ 大学による資料請求確認後、ゆうメールの着払い（214円～394円程度）にて、通常1～2日で発送します。（休日を除く。）

② 来学による場合

平日の8:30から17:15までの受付となります。（休日を除く。）岩手県立大学教育支援室入試グループまでお越しください。

(2)  テレメールを利用して請求する場合

① 本学ホームページから請求する場合

本学のホームページから、直接、テレメールによる請求ができます。

② インターネット（パソコン・スマホ）で請求する場合

ア 下記のサイトにアクセスしてください。

インターネットの場合 (パソコン・スマホ)	https://telemail.jp	バーコードからアクセス した場合は資料請求番号 の入力は不要です。	
--------------------------	-------------------------------------------------------	-----------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

イ 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金（送料含む）（見込み）	発送開始日（予定）
入学案内のみ	570162	180円	6月上旬
入学者選抜要項のみ	590162	180円	7月下旬
入学者選抜要項+入学案内	570152	215円	7月下旬

※ 送料のほか、別途払込手数料が必要です。

※ 上記の料金は令和7年6月現在のものです。料金が改定された場合には、改定後の料金が適用されますので、利用する際は利用日時点での料金を確認のうえ請求してください。

ウ あとはガイダンスに従って登録してください。

①、②に関する注意事項

- ・テレメールのパスワードを登録済みの方はお届け先の登録は不要です。
- ・請求から3～5日後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては1週間以上かかる場合もあります。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。
- ・料金のお支払いは資料到達後の後払いです。料金はお届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認のうえ、資料到着後1週間以内に表示料金をお支払いください。なお、別途払込手数料が必要になります。PayPay、携帯キャリア・クレジット払いは30円、コンビニ・スマホアプリ（LINEPay・auPAY）の請求書払いは118円です。複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。なお、上記の金額は令和7年6月現在のものです。払込手数料が改定された場合には、改定後の金額が適用されますので、利用する際は利用日時点での金額を確認のうえお支払いください。
- ・資料請求終了時及び受付確認メールで告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。



(2) の①、②の請求方法についてのお問合せ先

テレメールカスタマーセンター

TEL050-8601-0102 (9:30~18:00)

(3) モバっちょを利用して請求する場合

① 本学ホームページから請求する場合

本学のホームページから、直接、モバっちょによる請求ができます。

② インターネット（パソコン・スマホ・携帯電話）で請求する場合

ア モバっちょ資料請求ページ（<https://djc-mb.jp>）からモバっちょにアクセスしてください。

※ こちらの二次元バーコードから直接資料請求ページにアクセスできます。



イ 大学選択から本学を選んだ後、請求を希望する資料を選択してください。

資料名	料金（送料含む）（見込み）※	発送開始日（予定）
入学案内のみ	250円（メール便）	6月上旬
入学者選抜要項+入学案内	350円（メール便）	7月下旬

※ 上記の料金は令和7年6月現在のものです。料金が改定された場合には、改定後の料金が適用されますので、利用する際は利用日時点での料金を確認のうえ請求してください。

ウ 引き続き画面の指示に従って登録してください。

①、②に関する注意事項

- ・メール便で請求した場合は2～5日後（宅配便又はレターパック（郵便）での発送の場合は約1～3日）後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては5日以上かかる場合もあります。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。
- ・料金は登録時に選択したお支払い方法でお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります。携帯払い、スマホ払い、クレジットカード決済は50円、コンビニ後払いは126円です。複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。なお、上記の金額は令和7年6月現在のものです。払込手数料が改定された場合には、改定後の金額が適用されますので、利用する際は利用日時点での金額を確認のうえお支払いください。

(3)の①、②の請求方法についてのお問い合わせ先：

大学情報センター株式会社

モバっちょ カスタマーセンター

TEL：050-3540-5005（平日10：00～18：00）※資料請求はインターネットからのみ受け付け。

URL：https://daigakuic.co.jp（PC版）

3 その他

(1) 個人情報の取り扱いについて

各入学者選抜の出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については、法令に基づく場合を除き、原則として第三者に提供することはありません。なお、入学者選抜に用いた個人情報については、入学者選抜に関わる業務（入学者選抜に付随する統計処理などの業務及び入学者選抜方法研究等のための業務などを含む）及び入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

(2) インターネット・SNS を利用した入試情報の提供

岩手県立大学盛岡短期大学部ホームページにおいて、各選抜の出願状況や選抜結果、選抜内容の変更などの入試に関する通知等も随時掲載します。

岩手県立大学ホームページ	https://www.iwate-pu.ac.jp	
受験生向け携帯サイト	https://daigakujc.jp/iwate-pu	
LINE公式アカウント	岩手県立大学（高校生・受験生向け情報） @106jaelt	

(3) 岩手県立大学盛岡短期大学部までの交通

鉄道利用：盛岡駅から IGRいわて銀河鉄道 滝沢駅（約 15 分）、滝沢駅から徒歩約 15 分

バス利用：盛岡駅東口 2 番乗場から岩手県交通「岩手県立大学行」バス（約 40 分）

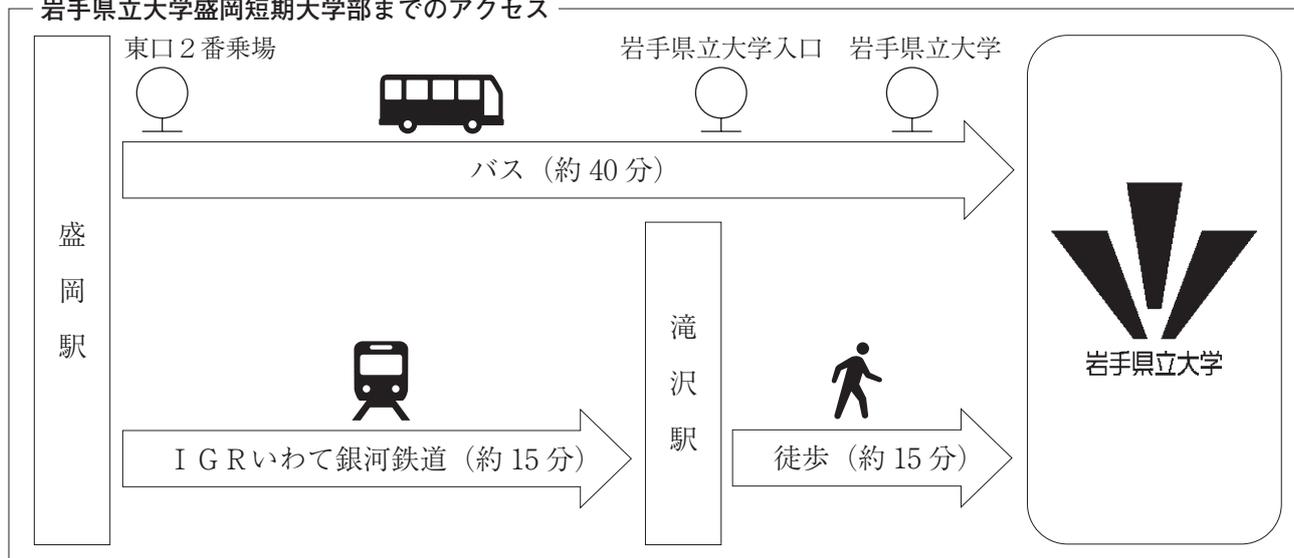
・岩手県交通：系統番号 251、252 の一部（岩手県立大学に停車するか必ずご確認ください。）

・バス停「岩手県立大学」下車

※ バス停「岩手県立大学入口」で降りると、大学構内まで 5 分程度かかりますのでご注意ください。

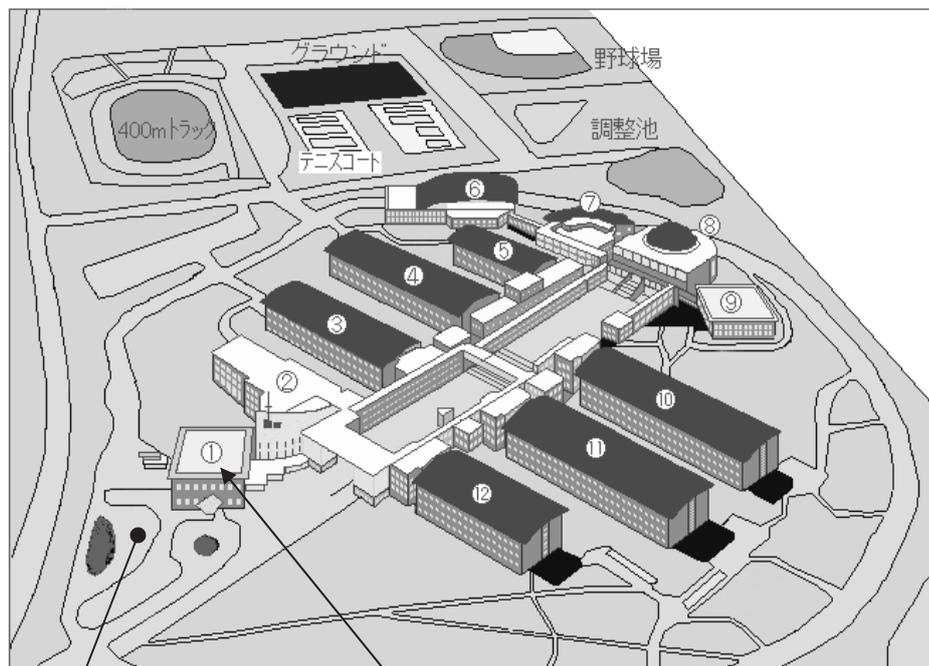
※ 鉄道、バスともに運行状況を確認のうえご利用ください。

岩手県立大学盛岡短期大学部までのアクセス



岩手県立大学 配置図

1. 本部棟	2. 共通講義棟	3. 総合政策学部棟	4. ソフトウェア情報学部A棟
5. ソフトウェア情報学部B棟	6. 体育棟	7. 学生ホール棟	8. メディアセンターA棟
9. メディアセンターB棟	10. 社会福祉学部棟	11. 看護学部棟	12. 短期大学部棟



バス停「岩手県立大学」

教育支援室 入試グループ (本部棟2階)

4 本学への問い合わせ

本学への各種問い合わせについては、下記により行ってください。

〔問い合わせ日時〕

月曜日から金曜日まで（休日を除く）8：30～12：00 及び 13：00～17：15

〔入学試験・入学料納付に関する問い合わせ先〕

- 教育支援室 入試グループ (本部棟2階)
〒020-0693 岩手県滝沢市巢子 152-52
TEL 019-694-2014 FAX 019-694-2035
Mail ipu-nyushi@ml.iwate-pu.ac.jp

〔問い合わせ電話番号〕

- 奨学金・授業料免除 [学生支援グループ 019-694-2010]
- 学生寮 [学生支援グループ 019-694-2010]
- 授業料納付 [管財契約グループ 019-694-2002]
- 授業内容、取得可能な資格 [教務管理グループ 019-694-2012]

